まえがき

第1章　既婚女性の就業とネットワーク …… 安河内 恵子・星 敦士…1
——研究の目的と方法

1　調査研究の課題…… 1
2　調 査 概 要…… 8
3　標本の代表性…… 10
4　ま と め…… 14

第2章　少子化と既婚女性の就業……安河内 恵子…17

1　問題の所在…… 17
2　先行研究の整理…… 19
3　分析テーマの設定…… 24
4　分 析 結 果…… 25
5　結　　論…… 34

第3章　既婚女性の就労コースとその規定要因……柳 信寛…40

1　問題の所在…… 40
2　先行研究と分析枠組…… 42
3　データと変数…… 45
4　分析1：一貫就労か離職かを規定する要因…… 50
5　分析2：再就職か専業主婦かを規定する要因…… 54
6　結　　論…… 60

第4章　妻の仕事と家族的背景 ……石田 光規…65
——夫とその両親の影響

1　問題の所在…… 65

2 女性の仕事に対して夫，両親が与える影響…… 66
3 データと変数…… 68
4 分析結果…… 71
5 結　論…… 76

第5章 妻たちの生活ストレーン…… 崔 貞美…83
——フルタイム就業はなぜストレーンが高いのか

1 問題の所在…… 83
2 先行研究…… 84
3 データと方法…… 88
4 分析1：既婚女性の生活ストレーンを高めている条件…… 89
5 分析2：フルタイム女性が抱えている高いストレーンの背景…… 94
6 結　論…… 101

第6章 育児期女性の生活満足度…… 中西 泰子…107
——サポートネットワークとの関連で

1 問題の所在…… 107
2 育児期女性の心理状態とサポートネットワークとの関連性…… 107
3 分析：生活満足度の規定要因…… 109
4 妻方親族からのサポート効果：福岡市の場合…… 112
5 本人就業形態と夫からのサポート効果：徳島市の場合…… 114
6 結　論…… 116

第7章 性別役割意識の規定要因…… 小山 雄一郎…119

1 問題の所在…… 119
2 先行研究と分析方針…… 120
3 分析結果…… 125
4 結　論…… 136

第8章　夫の育児参加と妻支援ネットワーク……森川 美生…140
——協働を誘う祖父，肩代わりする祖母

1　問題の所在……140
2　先行研究……142
3　分析対象と変数……144
4　分析結果……146
5　結　論……154

第9章　出生行動とサポートネットワーク……星 敦士…158

1　問題の所在……158
2　先行研究……159
3　出生行動とサポートネットワーク……160
4　データと変数……161
5　分析結果……164
6　結　論……172

第10章　「離家規範」の都市間比較……三田 泰雅…176

1　問題の所在……176
2　先行研究……177
3　データと変数……179
4　分析結果……181
5　結　論……185

第11章　母親の就業と子どもの受験……岩田 香奈江…189
——脱近代型〈教育する家族〉の出現

1　問題の所在……189
2　戦後社会における母親の就業と子どもの受験……189
3　分析枠組：「専門フルタイム母」と「専業主婦母」に着目して……193
4　データと変数……196
5　「専業主婦母」と「専門フルタイム母」の階層特性……197

6　分析１：学歴獲得競争に関する意識と母親の就業との関連…… 199
7　分析２：母親の就業が中学受験に与える影響…… 203
8　結　　論…… 206

第12章　パーソナルネットワーク構造化の都市間比較 ……矢部 拓也…211

1　問題の所在…… 211
2　先行研究の検討：構造化モデルに向けて…… 211
3　パーソナルネットワークの都市間比較…… 213
4　結　　論…… 226

付録(１)　単純集計表…… 231
付録(２)　調 査 票…… 277
あ と が き
索　　引